

平成21年度

業務実績・決算の概要

地方独立行政法人山口県産業技術センター

平成21年度業務実績

1 自己評価結果

(1) 自己評価の方法

細項目ごとに達成状況を5段階評価（5点、4点、3点、2点、1点）
* 3点が標準（達成度90%以上100%未満）



小項目ごとに達成状況を5段階評価（5点、4点、3点、2点、1点）
* 3点が標準（達成度90%以上100%未満）



中項目ごとに達成状況を5段階評価（s、a、b、c、d）
* bが標準（達成度90%以上100%未満）



大項目ごとに達成状況を5段階評価（s、a、b、c、d）
* bが標準（達成度90%以上100%未満）



全体の達成状況を5段階評価（S、A、B、C、D）
* Bが標準（達成度90%以上100%未満）

(2) 自己評価の結果

◆全体的な状況

中期計画全体の進捗は「概ね順調」（標準のB評価）

◆評定の概要

別表のとおり

2 平成21年度業務の評価（概要）

【大項目】 1 サービスの質の向上（評定：b 中項目平均：3.0）

中項目 小項目 細項目	評 定	評 定 の 理 由	
		主 な 取 組	
		評 価 書	
(1) 技術支援	b	小項目平均：3.0	
① 技術相談	3	細項目平均：3.2	
ア 相談体制	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 新 専任の職員を配置した「技術相談室」の設置 新 相談データベースの整備 </div>	6 ～ 7
イ 遠隔地への対応	2	商工会議所・商工会と連携した所外相談会が未実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 新 所外での相談会を実施(2回) 新 電子メール相談：228件 </div>	7 ～ 8
ウ 自主性の発揮	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ・ 新規企業訪問 63社 新 職員派遣研修 1社 </div>	9
【数値目標】 技術相談件数 (3,200件)	4	達成率 111.8% <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 3,578件 (H20：1,667件) </div>	10
【数値目標】 訪問企業数 (220社)	4	達成率 110.0% <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 242社 (H20：268社) </div>	10
② 課題解決支援	3	細項目平均：3.3	
ア－a 開放機器	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 新 機器整備アンケートの実施 新 機器貸し出し等の制度化 (利用：18件) 新 請求書払い方式の導入 (利用：36.0%) </div>	11 ～ 14

中項目	小項目	細項目	評 定	評 定 の 理 由	評 価 書
				主 な 取 組	
	アー b	依頼試験	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>新 オーダーメイド試験の制度化 (利用: 36件)</p> <p>新 請求書払い方式の導入 (利用: 80.8%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用実績 2,569 点 (H20: 1,921 点) </div>	14 ～ 15
	アー c	受託研究	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>新 会計年度にとらわれない対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用実績 19 件 (H20: 19 件) </div>	16
		【数値目標】 開放機器 利用件数 (2,300 件)	4	達成率 109.8 % <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> 2,526 件 (H20: 2,399 件) </div>	17
		【数値目標】 成果の事業化 ・ 商品化 (6 件)	4	達成率 100.0 % <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> 6 件 (H20: 2 件) *内訳: 技術支援 5 件、研究開発 1 件 </div>	17
	イ	情報発信	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研究発表会の開催 (新 所外(萩、周南)で開催) ・ 成果事例集の発刊 </div>	17 ～ 18
	③ 技術者養成		3	細項目評価 : 3	
	ア	技術者養成	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>新 会計年度にとらわれない対応</p> <p>新 職員派遣研修 1 社 (再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術者受け入れ研修 2 名 (H20: 11 名) ・ 学生研修 17 名 (H20: 12 名) ・ インターンシップ 5 名 (H20: 5 名) </div>	19 ～ 20

中項目	小項目	細項目	評 定	評 定 の 理 由	評 価 書
				主 な 取 組	
④ 企業間連携支援	3	細項目評価 : 3			
ア 企業間連携への支援	3	計画した取組を概ね実施 ・ 企業が連携して行う取組での技術的助言等	20		
⑤ 支援業務の評価	3	細項目評価 : 3			
ア 支援業務の評価	3	計画した取組を概ね実施 ■ 利用者ニーズの運用改善への反映（請求書発行方式の改善、見積書の発行等） ■ 機器整備アンケートの実施（再掲）	21		
(2) 研究開発	b	小項目平均 : 3.1			
① 研究開発	3	細項目平均 : 2.8			
ア 重点的な研究開発	3	計画した取組を概ね実施 ・ 重点4分野において41テーマの研究を実施	22 ～ 26		
イ 研究開発戦略の策定	3	計画した取組を概ね実施 ・ 新たな研究開発戦略について大まかな方向性を策定	26		
ウ 事業化を見据えた事前評価	3	計画した取組を概ね実施 ■ 事業化プランに重点を置いた事前評価(要求5→採択4)	27		
エ 企業ニーズの変化への対応	3	計画した取組を概ね実施 ■ 企業ニーズの変化に機動的に対応できる仕組み(理事長枠)の整備	27		

中項目	小項目	細項目	評 定	評 定 の 理 由	評 価 書
				主 な 取 組	
		【数値目標】 成果の事業化 ・商品化 (6件)	2	研究開発成果の事業化が1件に止まった。 6件 (H20: 2件) *内訳: 技術支援5件、研究開発1件	27
	② 外部資金の活用		4	細項目平均 : 3.5	
		ア 共同研究の 仕組みづくり	3	計画した取組を概ね実施 新 技術シーズの確立度合いに応じて企業負担を改変できる仕組みづくり	27
		イ 企業における 事業化等の シナリオづく りの支援	4	ものづくり補助金申請への支援等、 計画した取組を十分に実施 ・ 研究員やコーディネータによる事業化のシナリオづくり等の支援 (ものづくり補助金の申請支援: 35件等)	28
		ウ 外部資金の 確保	3	計画した取組を概ね実施 ・ 競争的外部資金への新規応募 10件 (うち採択2件) ・ 競争的資金や企業からの資金を得て研究を実施	28 ~ 30
		【数値目標】 外部資金を得て 実施する研究数 (7件)	4	達成率 114.3 % 8件 (H20: 6件)	30
	③ 研究成果の活用		3	細項目平均 : 2.8	
		ア 成果の普及	3	計画した取組を概ね実施 ・ 研究発表会の開催 (再掲) ・ 研究報告の発刊 ・ 研究発表 47件 (H20: 33件) ・ 論文投稿 6件 (H20: 11件)	31 ~ 33

中項目	小項目	細項目	評 定	評 定 の 理 由	評 価 書
				主 な 取 組	
		イ センターの 研究成果の事 業化に取り組 む企業のフォ ローアップ	3	計画した取組を概ね実施 ・ センターの研究成果の実用 化等に取り組む企業を継続 的な技術相談等により支援	33
		ウ 知的財産の 管理等の仕組 みづくり	3	計画した取組を概ね実施 新 知的財産の取扱いや管理に ついての基本的な仕組みを 整備	33
		【数値目標】 特許出願件数 (8件)	1	達成率 62.5 % 5件 (H20 : 3件)	33 34
		【数値目標】 特許の 実施許諾数 (2件)	4	達成率 100.0 % 2件 (H20 : 0件)	34 35
		④ 研究開発業務の 評価	2	細項目平均 : 2.5	
		ア 研究開発業 務の評価の仕 組みづくり	3	計画した取組を概ね実施 新 内部委員会、外部委員会に よりテーマや内容の有意 性、手法の妥当性、成果等 を評価する仕組みを構築	35 36
		イ 利用者ニー ズの把握	2	アンケート調査の検討が大まかなも のに止まった。 新 大学等でのアンケート実施 例を把握し、大まかな内容 を検討	36
		(3) 産学公連携	b	小項目平均 : 3.0	
		① 新規事業展開等 の支援	3	細項目平均 : 3.2	

中項目	小項目	細項目	評 定	評 定 の 理 由	評 価 書
				主 な 取 組	
	ア	プロジェクトマネジメント体制の構築	3	計画した取組を概ね実施 新 プロジェクトマネージャー1名、サブマネージャー3名からなるプロジェクトマネジメント体制を構築	37
	イ	産学公連携の取組	3	計画した取組を概ね実施 新 知的クラスター創成事業の取組を実施 ・ やまぐちブランド技術研究会等で産学公連携の取組を推進	37 ～ 38
	ウ	外部資金の確保	3	計画した取組を概ね実施 ・ 競争的資金や企業からの資金を得て共同研究を実施(再掲)	38
	エ	産学公連携による企業支援	3	計画した取組を概ね実施 新 専任の職員を配置した「産学公連携室」の設置 ・ 企業が行う特定研究開発等計画の認定取得への支援 ・ 企業の技術革新計画の作成指導 ・ やまぐちブランド技術研究会による企業支援の取組(再掲)	39 ～ 40
	オ	新事業創造支援センター	3	計画した取組を概ね実施 新 大企業のスポット利用を可能にする制度を創設 新 入居企業の研究開発促進のため、開放機器利用に係る減免制度を創設	40

中項目	小項目	細項目	評 定	評 定 の 理 由	評 価 書
				主 な 取 組	
		【数値目標】 外部資金を得て 実施する研究数 (7件)	4	達成率 114.3 % 8 件 (H20 : 6 件)	40
	② 大学・関係機関 との連携強化		3	細項目平均 : 3.0	
	ア 大学等と連 携した研究開 発の主導		3	計画した取組を概ね実施 新 大学等と連携して行う知的 クラスタ創成事業を管理 法人となって主導 (再掲) ・ 科学技術振興機構からの委 託事業を調整役となって主 導	41
	イ 関係機関と の連携		3	計画した取組を概ね実施 ・ やまぐちブランド技術研究 会における関係機関と連携 した取組の実施 (再掲) ・ 地域で行われる産学官交流 会への参加 ・ 農林総合技術センターとの 共同研究やボーダレスな技 術相談への共同対応 ・ 九州、中国各県の公設試験 研究機関との共同研究の実 施 ・ 国、県、市、関係機関の取 組への協力 (委員、講師等)	41 ~ 45

【大項目】 2 業務運営の改善・効率化

(評定：b 中項目平均：2.7)

中項目	評 定	評定の理由	評 価 書
小項目		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> 主な取組 </div>	
細項目			
(1) 運営体制の改善	b	小項目平均：2.7	
① 機動的な運営体制の構築	3	細項目平均：3.3	
ア 自律的な運営体制の確立	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 新 経営管理部の設置 新 経営委員会、企業支援委員会の設置 </div>	46
イ 機動的な組織の構築	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 新 企業支援部に技術分野毎のグループ制を導入 新 「技術相談室」、「産学公連携室」の設置（再掲） </div>	46 ～ 47
【数値目標】 研究開発の意思決定の処理日数 (受託 2週間) (共同 4週間)	4	達成率 100.0 % <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 新 受託研究は2週間以内、共同研究は4週間以内に可否決定 </div>	47
ウ 円滑な組織運営	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 新 職員全体会議の実施 中堅職員にマネジメント業務を実践させる体制を整備 </div>	47
② 戦略的な経営資源の配分	3	細項目平均：3.0	
ア 戦略的な経営資源配分の仕組みづくり	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 新 月例報告で企業ニーズを把握し、経営資源配分に反映 新 機器整備ニーズ調査の実施（再掲） </div>	47

中項目	小項目	細項目	評 定	評 定 の 理 由	評 価 書
				主 な 取 組	
	イ	企業ニーズ等の変化に伴う経営資源配分の見直しの仕組みづくり	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 新 クラスターセンターを設置 新 企業ニーズに応じた研究開発テーマの追加等に随時対応できる仕組み（理事長枠）の創設（再掲） </div>	48
	③	適正で透明性の高い運営	2	細項目平均 : 2.5	
	ア	企業情報や個人情報の適切な管理	2	具体的な情報漏洩防止策が未実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 新 情報セキュリティーポリシー等の制定 ・ 情報管理の問題点等の把握 </div>	48
	イ	コンプライアンスの確保	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 新 職員倫理規程、公益通報者保護規程等の制定 ・ 研究費の適正な管理等について、全体会議等で職員に教育 </div>	48
	ウ	法人情報の公表	2	ホームページを通じた情報の公表に十分でない面があった。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ・ 組織や業務内容等についてパンフレット等により公表 </div>	49
	エ	情報公開・個人情報保護への対応	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 新 情報公開規程、個人情報保護規程の策定 （実際の開示請求は無） </div>	49
	(2)	人材育成・管理	c	小項目平均 : 2.4	
	①	人材育成	3	細項目平均 : 3.0	

中項目	小項目	細項目	評 定	評 定 の 理 由	評 価 書
				主 な 取 組	
	ア	職員の資質向上	3	計画した取組を概ね実施 ・ ひとつくり財団等での研修	50
	イ	研究職員の能力開発	3	計画した取組を概ね実施 ・ 外部の研修会等への参加 (120回、延べ137名)	50
	ウ	若手職員の能力伸長に向けた取組への支援	3	計画した取組を概ね実施 ・ 若手研究者による「やわらかロボットプロジェクト」の実施	51
	② 評価制度の構築		2	細項目平均 : 2.5	
	ア	職員評価制度の構築	3	計画した取組を概ね実施 新 県に準じた能力評価制度、実績評価制度を構築	51
	イ	コーディネータの評価制度の構築	2	文書による評価基準が未策定 新 コーディネータについて数値化が可能な項目で目標設定してその進捗を管理し、契約更新の判断に活用	51
	(3) 運営の合理化等		b	細項目平均 : 3.0	
	ア	事務改善	3	計画した取組を概ね実施 新 利用者ニーズを運用改善に反映 (研修室の貸出し方式の変更 等)	52
	イ	合理化・効率化の取組	3	計画した取組を概ね実施 新 長期継続契約の適用を機器保守等にも拡大	52 ~ 53

【大項目】 3 財務内容の改善 (評定：b 中項目平均：3.2)

中項目 小項目 細項目	評 定	評 定 の 理 由		評 価 書
		主 な 取 組		
(1) 外部資金等の確保	b	細項目平均 : 3.3		
① 外部資金の確保	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 新 外部資金情報の情報共有 ・ 外部資金への応募 (再掲) </div>	54 ～ 55	
【数値目標】 外部資金を得て実施する研究数 (7件)	4	達成率 114.3 % <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 8 件 (H20 : 6 件) </div>	55	
② 自己収入の確保	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ・ 原価計算に基づく使用料・手数料の見直し 新 受託研究での技術料の設定 </div>	55 ～ 56	
③ 知的財産の使用許諾	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 新 使用許諾の方針を策定 ・ 新規許諾 2 件 (再掲) </div>	56	
(2) 財政運営の効率化	b	細項目平均 : 3.0		
① 情勢の変化等に対応した予算の柔軟な見直し	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 新 月例報告等に基づき予算配分を柔軟に見直し (再掲) </div>	57	
② 経費節減	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 新 長期継続契約での経費節減 新 研究職役席者による物品購入等チェックの導入 </div>	57	
【数値目標】 運営費の削減 (年▲1%)	3	計画した取組を概ね実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ・ 19 年度の運営費 (人件費を除く) から▲6.1% </div>	58	

【大項目】 4 その他重要事項 (評定：b 中項目の平均：3.4)

中項目 小項目 細項目	評 定	評 定 の 理 由		評 価 書
		主 な 取 組		
(1) 施設設備の管理	a	細項目平均 : 4.0		
① 施設設備の適切な管理	3	計画した取組を概ね実施	<ul style="list-style-type: none"> 施設設備を良好に保つ管理を実施 新 中期的な修繕計画を策定 科学技術教室を実施 	59
【数値目標】 施設利用者・見学受入人数 (5,500人)	5	達成率 177.8 %	9,780人 (H20 : 5,779人)	60
(2) 安全管理	b	細項目評価 : 3		
① 安全管理の徹底	3	計画した取組を概ね実施	<ul style="list-style-type: none"> 新 衛生委員会を設置 新 ヒヤリハット事例の収集と対応の実施 全体会議等を通じ安全教育を実施 	61
(3) 環境負荷	b	細項目評価 : 3		
① 環境負荷の低減	3	計画した取組を概ね実施	<ul style="list-style-type: none"> 環境負荷の低減に向けたマネジメントの実施 グリーン購入の取組を推進 	62 ～ 63

3 対処すべき課題への対応

I サービスの質の向上

項 目		21年度 評 価	22年度の対応
技術 相談	遠隔地への対応	2	(財)やまぐち産業振興財団や商工会議所、商工会との連携を促進し、関係機関のイベント等で技術相談会を開催することとしています。
研 究 開 発	研究開発成果の 事業化	2	研究開発成果の事業化・商品化に向けて、研究員やコーディネータによる普及に努めていくこととしています。
	特許出願件数	1	特許出願について、研究成果の先進性・利用可能性を見極めつつ、適切な対応に努めていくこととしています。
	評価とその反映	2	研究開発業務に係る企業ニーズを把握する取組として、平成22年度中に事後アンケート調査を試行することとしています。

II 業務運営・財務・その他

項 目		21年度 評 価	22年度の対応
業 務 運 営	情報管理	2	情報セキュリティーポリシーに基づく具体的な情報漏洩防止策を実施することとしています。
	情報公開	2	インターネットを通じた情報公開の充実を図ることとしています。
	人材育成	2	コーディネータ評価の評価基準を策定し、基準に基づく評価を試行することとしています。

平成21年度決算

1 企業会計ベース

(1) 貸借対照表の要旨 (平成22年3月31日現在)

(単位：百万円)

資産の部		負債及び資本の部	
固定資産	6,573	固定負債	326
有形固定資産	6,557	流動負債	179
土地	1,001	【負債合計】	504
建物	5,246	資本金	6,375
その他	310	資本剰余金	△128
無形固定資産	16	資本剰余金	1
流動資産	205	損益外減価償却累計額	△128
現金及び預金	157	利益剰余金	27
その他	48	当期末処分利益	27
		【資本合計】	6,274
資産合計	6,778	負債・資本合計	6,778

注) 四捨五入の関係で、計が合わないことがあります。

(2) 損益計算書の要旨 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位：百万円)

費用及び利益の部		収益の部	
経常費用	1,208	経常収益	1,235
業務費	589	運営費交付金収益	650
人件費	493	使用料・手数料収益	24
管理運営費	127	特許実施料	2
		研究事業等収益	404
		その他収益	155
臨時損失	143	臨時利益	143
合計	1,352	合計	1,378

注) 四捨五入の関係で、計が合わないことがあります。

2 官庁会計ベース

(単位：百万円)

区 分	金 額	備 考
収入		
運営費交付金	665	
施設費	52	
研究費収入	413	
補助金収入	45	
その他自己収入	27	

収入計	1,202	
支出		
業務費	458	
人件費	484	
一般管理費	114	
施設費	114	

支出計	1,170	

収支差額	32	